

# ●イクボス宣言●

社会福祉法人スプリングは働きやすい職場を目指し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図り、健康で豊かな生活の基盤となり、全スタッフの生活が充実するよう全力で職場環境の改善を図っていきます。

イクボス宣言を踏まえ、主として次の取り組みを通じて、自らも仕事と私生活を楽しみながら、スタッフの仕事と家庭の両立を推進します。

- ① スタッフ間の情報共有やコミュニケーションを円滑にし、チームワークの良い職場環境づくりに努めます。
- ② 職員一人ひとりが働き方改革の重要性を理解し、仕事を効率良く行えるよう、「ノー残業デー」の実施、子育て期にある職員の変則勤務や時間外労働制限等の取組を推進します。
- ③ 家庭の事情や子供の学校行事等の優先的な休みの取得、年次有給休暇の付与等、休暇を取得しやすい環境づくりに努めます。
- ④ 施設内の ICT 化や身体的負荷を低減するノーリフティングケアの実践や見守り介護ロボットの導入により、職員の身体的負担軽減と業務効率化を推進します。
- ⑤ 女性スタッフのみでなく、男性スタッフの育児参画も応援します。
- ⑥ 子供参観日を実施し、働く親の姿や仕事内容に触れることで家庭内でのコミュニケーションを深め、子供の職業観を育みます。また、育児に対する職場の理解を深め子育て支援を盛り上げます。



令和 5 年 8 月 1 日

社会福祉法人スプリング

理事長 菅原 英保

施設長 中谷 美由紀

管理職一同